

委員会	社会人連盟	担当者氏名	小林 克也
<p><b>〔現状〕</b></p> <p>近年、県内の社会人に於ける情勢はJFL加盟の2チーム（松本山雅FC・AC長野パルセイロ）により急激な進歩または変化を見せている。特にサッカーが『するスポーツ』というのに加え『観るスポーツ』という部分で目覚ましい発展をしてきている。また各地区において社会人チームを中心とした一貫した組織のクラブチームの台頭により徐々に地域にサッカー文化が根付き始めている。</p>			
<p><b>〔目標〕</b></p> <p><b>5～10年後</b></p> <p>① Jリーグ（J1カテゴリー）への参戦            競技場に常時1万人以上の集客 → 『観るスポーツ』の益々の発展</p> <p>② 各地域に大人から子供までの一貫したクラブチームの組織づくり → サッカー文化の発展</p> <p>③ 生涯サッカーに携われる環境づくり            選手としてまたは指導者として（地域・企業などで支えていく環境の整備）</p> <p>④ トップ選手の輩出（日本代表など）</p> <p><b>20年後</b></p> <p>① Jリーグ優勝・天皇杯制覇及びACL出場</p> <p>② 日本でも有数のサッカー先進県への仲間入り</p> <p><b>20年以降50年後</b></p> <p>① ワールドカップ招致？（日本開催時）</p>			
<p><b>〔目標達成のための具体的な取り組み〕</b></p> <p>まずは松本山雅FC・AC長野パルセイロの2チームを中心としたサッカー文化の発展に協力をしていく。その中でも『応援する』・『支える』などのサッカーファミリーの拡充として今後は地域・企業・自治体など様々な方面に積極的に働きをかけていく事が重要であり、理解を得ていく必要がある。</p> <p>また、トップチーム・トップ選手の輩出については種別を超えた情報交換並びに協力体制の構築が必要であり、特に上記2チームの協力を得ながら社会人連盟として各種別の方々といっしょに取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>長野県を全国有数のサッカー先進県にしていく事、またサッカーというスポーツが地域のコミュニティーの手段となれるようこのビジョン委員会で検討していきたい。</p>			